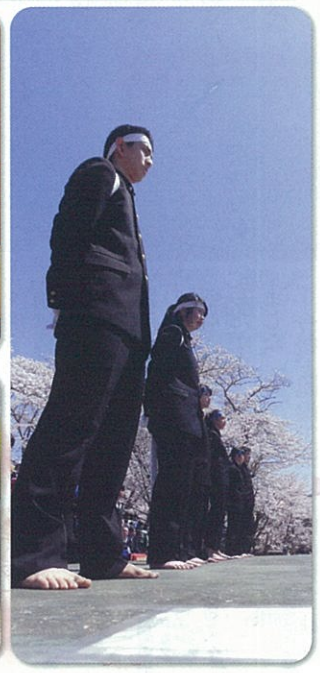
原高同窓會々報

題字は前同窓会会長門馬直孝氏

3月1日　日曜日
令和2年（2020年）

発行所
福島県立原町高等学校
同窓会
福島県南相馬市原町区西町３－380
電話　(0244)２３－６１９６
印刷所　有限会社愛原印刷所



祝　卒業

おおいなる力みなぎる一五八名
本日晴れて卒業

本日、原町高等学校第七十二回卒業証書授与式が挙行されます。新たに会員となる一五八名のご活躍を心からお祈りします。

オリパラは平和の祭典

同窓会長　杉　昭重（二十二回卒）

第七十二回一五八名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。これまでの蛍雪の功成り、人生の新たなステージに進まれる皆さんの奮闘を期待するとともに、原町高校同窓生となられました皆様を大いに歓迎するものであります。

二〇一九年は台風被害等もあり大変な一年でした。被災された皆様にお見舞い申し上げます。また本校にとっても節目の一年でした。創立八十周年記念事業が執り行われ、更なる飛躍を誓い合いました。ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。同窓会では創立八十周年を記念し、文武両道に優れた三年生を表彰する「柏曜賞」を創設しました。栄えある第一回目の受賞者は荒金志紀さんでした。おめでとうございます。一生懸命がんばった結果が、この賞に繋がるよう、生徒の皆さんも切磋琢磨していってください。

さて、二〇二〇年は福島でオリンピックが開催されます。四年に一度ではありません。福島での開催は生涯最初で最後かもしれません。感動のオリンピックは、七月二十二日、福島でのソフトボール競技からスタートします。今回の五輪は「復興五輪」という意味合いがあります。東日本大震災と原発事故で被災した福島から、風評被害の払拭と福島の復興を全世界に発信する絶好の機会です。一九六四年の東京オリンピックは、新幹線の開通や高速道路網の整備などがあり、高度経済成長を成し遂げた日本の戦後復興の大きな契機となりました。みんなで協力し、五輪を成功させ、福島が復興を成し遂げる契機としましょう。

復興五輪といわれる今回の五輪ですが、オリンピック・パラリンピックは元々、平和の祭典といわれています。これは古代オリンピックが、戦争をしていてもオリンピックの年は戦争をやめて、オリンピックに参加しなければならなかったことや、近代オリンピックの考え方が、スポーツを通じて平和な世界の実現を目指すことにあるからです。

今、世界各地では紛争や混乱が起きています。二〇二〇年のオリンピック・パラリンピックが、全世界の人が穏やかに安心して暮らせる世界の平和に繋がっていけばいいなと思っています。そのために、私たちが、為すべきことは何か、今、自分の出来ることを実行していきましょう。本校五十五回卒の今井正人君はマラソン代表を目指し、今、粘り強く諦めずに走っています。みんなで応援しましょう。

次のステージへ

校長　山崎　雅弘

原町高校から巣立つ一五八名の皆さん、卒業おめでとうございます。次のステージへ向かい大いなる力がみなぎっていることでしょう。皆さんは令和元年度と、創立八〇周年という二重の節目の年にもあたり、思い出深い卒業となったことでしょう。これからは各界から活躍の便りを届けてくれることを期待するとともに、同窓生として、温かい目で母校を応援してくれるようお願いします。

また同窓生の皆さまにおかれましては、八〇周年記念行事の開催にあたりまして、多くのご支援とご協力をいただき誠にありがとうございました。周到に準備をしてまいりました記念式典については、台風十九号の襲来により本来の予定日には開催できず、残念至極でありました。後日行われた式典につきましては縮小する形をとり、在校生に向けて、記念の年に学んだことを良い機会ととらえ、原町高校が向かう次のステージへ、伝統の継承者と新たな時代の創造者として努力を重ねてほしいと伝えました。それを受け、生徒も誓いの言葉を複数の生徒がリレー形式で述べ、教職員一同も精一杯努力していくことを確認したところであります。杉実行委員長があいさつの中で創立八〇周年記念として「柏曜賞」の創設を発表されました。卒業する生徒を対象に、学業とその他の活動を通して他の模範となる実績を残したことを表彰する顕彰制度であり、生徒にとって大変励みになるものと感謝する次第であります。

さて、現在の教育情勢に目を向けますと、国では大学教育、高等学校教育、大学入学者選抜を連続した一つの軸として改革を進めています。この中で、高等学校教育には「学生が主体性を持って多様な人々と協力して問題を発見し解を見出していく能動的学習の充実」が求められています。本校でもその趣旨に則り、基礎的な知識・技能に基づく思考力・判断力・表現力等の能力を伸ばし、主体的に課題解決に取り組める人材の育成を目指した学校運営に努めております。折しも昨年度より福島イノベーションコースト構想の実現に貢献するトップリーダー育成校の指定を受け、各種事業を展開する中でも意識して取り組んでいます。そうした事業を実施する上で、産業技術総合研究所での研修やロボット人材育成のためのプログラミング講習などで同窓生の力をお借りするなど、地元はもちろん、広く多方面で活躍する同窓生が力を貸してくれています。

今後も同窓生の協力を得ながら、高いレベルでの「文武両道」を実践し社会に貢献できる有為な人材を育成してまいりたいと考えていますので、引き続き変わらぬご支援、ご指導をお願い申し上げます。

令和２年度同窓会総会は８月１日(土)開催

場所：JR原ノ町駅前『ホテルラフィーヌ』
総会17:00～　懇親会18:00～
参加を希望される方は下記までご連絡ください。

原町高等学校同窓会事務局
Tel 0244(23)6196　Fax 0244(23)7909
Email: harakou.dousoukai@gmail.com